

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	職員採用事務	所管	総合政策部 職員課
			TEL 2998-9048

事業の目的 (何の為に 行うか)	組織に見合う定員を確保するとともに、組織に必要とされる、多様化・高度化する市民のニーズに対応できる「幅の広い視野、柔軟な発想力、行動力」を兼ね備えた人材を確保する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	採用希望者(採用試験受験申込者)	対象とした数	440
		実際に 利用した数	343

活動の内容	(何を したか)	1 職員採用情報を広報紙・インターネットホームページ等に掲載し、所沢市主催の採用説明会を実施したり、広域連合主催の市町村合同の採用説明会に参加し、受験者を積極的に募る。 2 第1次(筆記)試験を行い、合格者を決定する。 3 第1次試験の合格者に対し、第2次(論文、面接等)試験を行い、最終合格者を決定する。 4 最終合格者を採用候補者名簿に載せる。 5 採用候補者名簿の順位の上位の者から順に採用決定を行う。							
	活動実績	項目名	採用希望者	440	項目名	採用試験受験者	343	項目名	採用者
			----- 単位 人			----- 単位 人			----- 単位 人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	662	469	7,327	21.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	採用試験受験者	採用試験受験者数	350	343	98.0
			----- 単位 人	----- 単位 人	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	-----	終了 ⇒ 事業完了 終了 休止	
		* 現状どおり	増額	減額	終了
	予算				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	-----	終了		
		* 現状どおり	増額	減額	終了	
予算						

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	010700	TEL	2998-9048
事業コード	職員採用事務	総合政策部	職員課			
010701		グループ	人事担当			
開始年度		昭和	不明	年度	→	終了年度
		平成	年度			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	地方公務員法、所沢市職員任用規則							
	関連・類似事業	なし							
	総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向け	施策	3節 行政運営	中柱	2 組織の活性化	小柱	(3) 人事管理体制の充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 35 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		コード		コード					
事業開始の背景	組織の維持に必要な定員を確保するために実施している。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)						
	組織に見合う定員を確保するとともに、組織に必要とされる、多様化・高度化する市民のニーズに対応できる「幅の広い視野、柔軟な発想力、行動力」を兼ね備えた人材を確保する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	採用希望者(採用試験受験申込者)			採用試験受験者			
	対象数	単位	平成 18 年度	364	利用数	単位	平成 18 年度
		平成 19 年度	440			平成 19 年度	343
事業の具体的な内容及び実施方法							
1 職員採用情報を広報紙・インターネットホームページ等に掲載し、所沢市主催の採用説明会を実施したり、広域連合主催の市町村合同の採用説明会に参加し、受験者を積極的に募る。							
2 第1次(筆記)試験を行い、合格者を決定する。							
3 第1次試験の合格者に対し、第2次(論文、面接等)試験を行い、最終合格者を決定する。							
4 最終合格者を採用候補者名簿に載せる。							
5 採用候補者名簿の順位の上位の者から順に採用決定を行う。							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		← 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 →	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
平成19年度中に改善した点				
募集の周知方法については、従来の広報紙、インターネットHP、公務員試験専門雑誌等に掲載だけでなく、市内や近郊の学校及びインターンシップ提携している短大・大学等にも案内を送付し、さらにチラシ・ポスターを作成して市内各公共施設や西武線各駅で配付・掲示してもらった。採用説明会についても、従来の広域連合主催の県内市町村合同説明会に参加するだけでなく、当市独自の説明会を開催し、より多くの人に所沢市に関心を持ってもらい、受験者が増えるよう、こちらからの情報発信の機会を増やした。試験方法の改善点として職場適応性検査を導入し、学力以外の判断手段を充実化し質の高い人材を確保できるようにする。				

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		662	662	851	
	決 算 (見込み含む)		398	469		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費		0.73 人	6.716	0.73 人	6.858
	公債費					
	事業費合計		7,114	7,327		
	財源内訳	一般財源	7,114	7,327	851	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			21.1	21.6		
利用数一単位あたり(単位:円)			26,154.4	21,360.4		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	採用希望者	採用試験受験申込者数	人	/	364	440	450	500
		採用試験受験者	採用試験受験者数	人		272	343	350	450
		採用者	採用者数	人		44	55	55	
	成果分析	採用試験受験者	採用試験受験者数	人	目標値	300	350	400	450
実績					272	343			
%					達成率	90.7	98.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input checked="" type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	日本経済の景気回復や団塊世代の定年退職を見込んだ民間企業の採用増加が見込まれ、当市の採用試験受験希望者が減少すると予測される中、「質の高い人材の確保」のために積極的に宣伝・募集活動をする必要がある。平成19年度より当市独自の採用説明会を開催しているが、その説明会の内容等や募集方法の改善・充実化を図る。				
今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)		時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	受験希望者及び受験者数を増やす	昨年度実績より各1割増し	採用試験受験申込み日	
平成21年度における事業の方向性					
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
更に経費を抑えながらも当市の魅力を広くPRし、当市独自の採用説明会の内容を充実させるとともに、従来より積極的に情報を提供して受験希望者の拡大を図る。					
評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	職員担当参事	平野 澄彦	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
評価理由	評価日						
評価日							

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	施策の体系			施策の方向	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
施策の方向					